

サウンディング型市場調査の概要

令和元年6月
旭川市総合政策部

1 サウンディング型市場調査の概要

サウンディング型市場調査とは

サウンディング型市場調査とは、市有地などの有効活用に向けた検討をするに当たり、活用方法について民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性等を把握する調査です。

従来の流れ

市有地等活用
の検討開始

市有地等活用
案作成

公募要領
作成

事業者
公募実施

課題

- ・市役所内部で活用案を検討するため、アイデアが限定的
 - ・公募条件が市場と乖離する可能性が高い
 - ・市場のニーズが分からないまま、事務手続を行うことになる
- 民間事業者が参入しづらい

サウンディング型調査の流れ

市有地等活用
の検討開始

市有地等活用
案作成

公募要領
作成

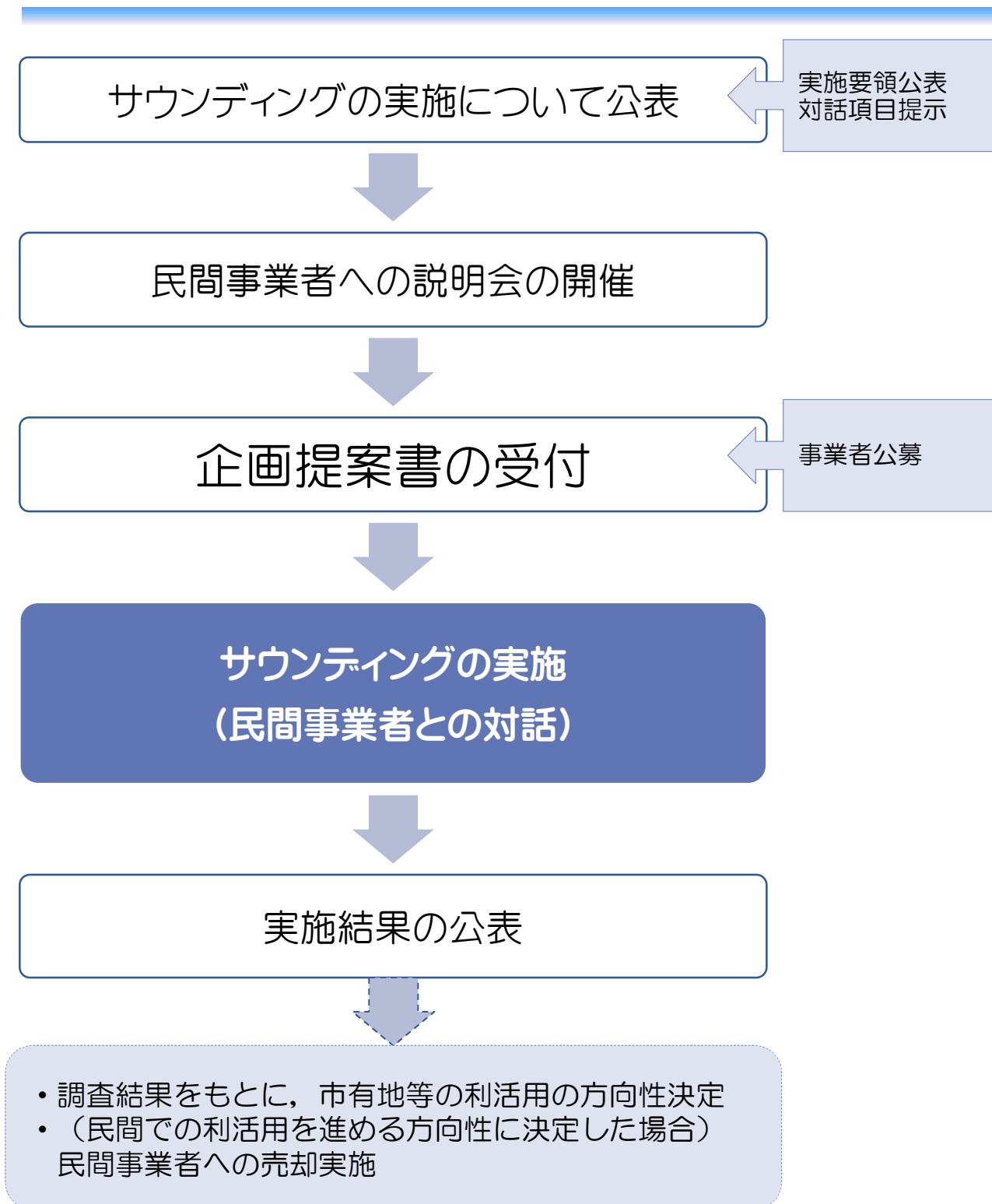
事業者
公募実施

民間事業者との対話

メリット

- ・民間事業者から多様な活用アイデアを収集できる
 - ・民間事業者が参入しやすい公募条件を設定できる
 - ・市場のニーズを把握できる
- 民間事業者の参入意欲が向上

2 サウンディング型市場調査の流れ



3 市有地売却や貸付に係る現在の課題とサウンディング型市場調査の効果

現在の課題

市場性が不明な中、価格評定会議での価格決定や公募要領作成などの事務手続きが発生する

売却の見込が不透明な状況では、売却のための必要経費(測量費、解体費等)の予算付けが難しい

建物付きの土地の場合、建物付きで売却できるか、解体すべきか判断が難しい

売却又は貸付に当たり、公募条件が民間ニーズに合致しているか分からない

民間のノウハウを生かして財産を売却又は活用したい

サウンディング型市場調査を行うと

市場性の有無やニーズが一定程度把握できる

市場性がある物件に対して効率的に予算付け(測量費、解体費など)ができる

ニーズに合わせた公募条件(建物付きなど)を設定できる

民間のアイデアを生かした活用が可能

【問合せ先】

旭川市総合政策部政策調整課

住所 070 - 8525 旭川市6条通9丁目46番地

電話 0166 - 25 - 5358

E-mail seisakuchosei@city.asahikawa.lg.jp